

平成27年8月期 中間決算短信（非連結）

平成27年4月15日

会社名 日本ジッコウ株式会社 本社所在都道府県 兵庫県  
 本社所在地 兵庫県神戸市西区南別府一丁目14番6号  
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役経理部長  
 氏名 西村 圭三 TEL (078) 974-1388

1. 平成27年8月期中間期の業績（平成26年9月1日～平成27年2月28日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。  
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。  
 3. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年中間期	1,525	(△2.6)	66	(△28.4)	61	(△27.8)
26年中間期	1,567	(1.5)	92	(70.2)	84	(75.9)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%
27年中間期	60	(△26.0)	251	44	—	27.4	3.5	4.0
26年中間期	82	(71.6)	339	66	—	42.3	5.0	5.4

- (注) 1. 期中平均株式数 27年中間期 241,900株 26年中間期 241,900株  
 2. 会計処理の方法の変更 有・無  
 3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。  
 4. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載していません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
27年中間期	1,907	251	251	132	13.2	1,037	69
26年中間期	1,862	235	235	126	12.6	972	03

- (注) 期末発行済株式数 27年中間期 241,900株 26年中間期 241,900株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
27年中間期	△25	△20	58	182
26年中間期	46	19	△55	173

(注) キャッシュ・フローの状況における現金及び現金同等物には、預け入れ期間が3ヶ月を超える定期預金は含まれておりません。

2. 平成27年8月期の業績予想（平成26年9月1日～平成27年8月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
通期	百万円 2,700	百万円 70	百万円 35	—	—	—	0	0

(注) 1. 1株当たり予想当期純利益（通期） 144円69銭

2. 当社は中間決算を行っておりませんので中間期の業績予想は記載しておりません。

3. 上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

平成 27 年 4 月 15 日

## 第 41 期 中間決算報告書

(平成 26 年 9 月 1 日から平成 27 年 2 月 28 日まで)

会社名(定款上の商号)	日本ジッコウ株式会社
英文名(英文商号)	NIPPON JIKKOU CO., LTD
代表者の役職氏名	代表取締役会長 佐藤 武司
本店の所在の場所	兵庫県神戸市西区南別府一丁目 14 番 6 号
電 話 番 号	078-974-1388
連 絡 者	取締役経理部長 西村 圭三

### I 中間期の業績

#### (1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間期累計	前年同期累計
		自平成 26 年 9 月 1 日 至平成 27 年 2 月 28 日	自平成 25 年 9 月 1 日 至平成 26 年 2 月 28 日
I 売 上 高		1,525,504	1,567,284
II 売 上 原 価		1,088,682	1,101,280
売 上 総 利 益		436,821	466,003
III 販売費及び一般管理費		370,666	373,577
営 業 利 益		66,155	92,426
IV 営 業 外 収 益		10,905	8,351
V 営 業 外 費 用		16,056	16,304
経 常 利 益		61,004	84,473
VI 特 別 利 益		-	952
VII 特 別 損 失		180	3,261
税引前中間(当期)純利益		60,824	82,164
法人税、住民税及び事業税		-	-
中間(当期)純利益		60,824	82,164

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	当中間期累計	前年同期累計
		自平成 26 年 9 月 1 日 至平成 27 年 2 月 28 日	自平成 25 年 9 月 1 日 至平成 26 年 2 月 28 日
期 中 平 均 株 式 数		241,900 株	241,900 株
1 株 当 たり 中 間 ( 当 期 ) 純 利 益		251 円 44 銭	339 円 66 銭
潜在株式調整後 1 株当たり 中間(当期)純利益		—	—

※潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益については、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別	第 41 期 中間期	前年同期累計
		自平成 26 年 9 月 1 日 至平成 27 年 2 月 28 日	自平成 25 年 9 月 1 日 至平成 26 年 2 月 28 日
防食工事関連		683,481	749,347
建設材料販売関連		617,289	632,896
混和剤関連		224,733	185,041
合 計		1,525,504	1,567,284

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 40 期 末 (平成 26 年 8 月 31 日現在)	第 41 期 中間期末 (平成 27 年 2 月 28 日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金		211,533	223,832
2. 受取手形		38,108	74,840
3. 売掛金		286,230	579,368
4. 商品		7,732	10,919
5. 前払費用		5,375	5,037
6. 短期貸付金		47,521	2,000
7. 繰延税金資産		2,359	2,359
8. その他流動資産		905	8,510
貸倒引当金		△528	△528
流動資産合計		599,239	906,340
II 固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 建物		196,642	192,287
(2) 構築物		1,522	1,469
(3) 車両運搬具		17	104
(4) 工具器具備品		1,318	1,130
(5) 土地		376,738	376,738
(6) リース資産		10,075	13,084
有形固定資産合計		586,314	584,814
2. 無形固定資産			
(1) 電話加入権		3,271	3,271
(2) ソフトウェア		581	496
無形固定資産合計		3,852	3,767
3. 投資その他の資産			
(1) 関係会社株式		80,000	80,000
(2) 投資有価証券		83,517	83,517
(3) 事業保険積立金		160,383	161,523
(4) 長期前払費用		18,734	32,147
(5) 敷金・差入保証金		46,906	46,868
(6) 会員権		4,784	4,645
(7) その他投資等		1,639	3,783
貸倒引当金		△302	△302
投資その他の資産合計		395,662	412,182
固定資産合計		985,829	1,000,764
III 繰延資産			
1. その他繰延資産		976	697
繰延資産合計		976	697
資産合計		1,586,044	1,907,802

(単位：千円)

科 目	期 別	第 40 期 末 (平成 26 年 8 月 31 日現在)	第 41 期 中間期末 (平成 27 年 2 月 28 日現在)
		金 額	金 額
(負債の部)			
I 流動負債			
1. 支払手形		37,763	173,315
2. 買掛金		99,267	118,040
3. 短期借入金		30,000	38,667
4. 1年内返済予定 長期借入金		324,272	188,322
5. 未払金		81,415	112,716
6. 未払法人税等		23,006	-
7. 未払消費税等		10,429	24,612
8. 前受金		35,157	25,357
9. 未払費用		27,478	28,489
10. 預り金		3,553	4,418
11. 賞与引当金		-	20,000
流動負債合計		672,343	733,939
II 固定負債			
1. 長期借入金		663,428	861,266
2. 繰延税金負債		1,681	1,681
3. 退職給付引当金		26,267	28,355
4. 長期未払費用		2,399	2,300
5. 預り保証金		15,736	15,849
6. リース債務		10,368	13,395
固定負債合計		719,881	922,847
負債合計		1,392,224	1,656,786
(純資産の部)			
I 株主資本			
1. 資本金		98,000	98,000
2. 資本剰余金			
(1) 資本準備金		54,128	54,128
資本剰余金合計		54,128	54,128
3. 利益剰余金			
(1) 利益準備金		-	362
(2) その他利益剰余金			
繰越利益剰余金		22,928	79,761
利益剰余金合計		22,928	80,123
株主資本合計		175,057	232,252
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金		18,763	18,763
評価・換算差額等合計		18,763	18,763
純資産合計		193,820	251,015
負債・純資産合計		1,586,044	1,907,802

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

項目	期別	第40期末 (平成26年8月31日現在)	第41期 中間期末 (平成27年2月28日現在)
	発行済株式総数		241,900株
1株当たり純資産額		801円24銭	1,037円68銭

(4) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自平成26年9月1日至平成27年2月28日)

(単位:千円)

項目	株主資本					株主資本 合計	評価・換 算差額等  その他 有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金		利益剰 余金合 計			
		資本 準備金	利 益 準 備 金	その他 利益剰余 金 繰越利益 剰余金				
平成26年9月1日残高	98,000	54,128	-	22,928	22,928	175,057	18,763	193,820
当中間期中の変動額								
配当金の支払	-	-	362	△3,991	△3,628	△3,628	-	△3,628
中間(当期)純利益	-	-		60,824	60,824	60,824	-	60,824
当中間期中の変動額合計	-	-	362	56,833	57,195	57,195	-	57,195
平成27年2月28日残高	98,000	54,128	362	79,761	80,123	232,252	18,763	251,015

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

中間期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5 経理の状況 (4) 個別注記表①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法 中間期の減価償却費は年間発生見積額の2分の1に該当する金額を計上しております。有形固定資産に関しては貸借対照表上、簿価を直接減額する直接控除方式を採用しております。
2. 貸倒引当金の計上基準 貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能額を計上しております。その他一般債権については前期と同額を計上しております。
3. 退職給付引当金の計上基準 従業員の退職給付に備えるため、当社自己都合退職による期末要支給額から中小企業退職金共済事業本部の退職金試算額を控除した額を計上しております。
4. 経過勘定項目の会計処理 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、中間期報告書上、資産及び負債への計上を省略しております。
5. 消費税等の会計処理 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ流動負債の未払消費税等として表示しております。

尚、当該中間期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、会計監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。



## II 第41期中間期（平成26年9月1日～平成27年2月28日）の業績の概況

当社が専門とするコンクリート防食の補修・改修市場については、既存の上下水道設備や管路等の調査業務が増加傾向にあります。これら地下構造物は、老朽化が進み、大規模補修・改修の時期に来ており、また公共工事予算の増額もあり、今後コンクリート防食補修・改修の増加が見込まれます。

当中間期に関しましては、前期ほど多くはないが公共工事の発注が順調に進み、当社の防食工事も大型の案件は少なかったが官公庁の元請工事をはじめ地場ゼネコンやプラントメーカー等からの受注が順調に推移しましたので、売上高は防食工事関連で683,481千円（前年同期比8.8%減）となり、防食関連を含む材料販売は工事量に応じ材料出荷が減少しましたが、特販事業部による化成品販売等の強化により建設材料販売関連の売上高は617,289千円（前年同期比2.5%減）となり、BASFジャパンから直販工場の譲受け等により生コン出荷量が大幅に増加した混和剤関連の売上高は224,733千円（前年同期比21.5%増）となりました。

以上の結果、当中間期は、売上高1,525,504千円（前年同期比2.7%減）、営業利益66,155（前年同期比28.4%減）、経常利益61,004千円（前年同期比27.8%減）、中間期純利益60,824千円（前年同期比26.0%減）となりました。

## III 第41期（平成26年9月1日～平成27年8月31日）の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第40期(実績)	第41期(計画)
		自平成25年9月1日 至平成26年8月31日	自平成26年9月1日 至平成27年8月31日
売 上 高		2,570,858	2,700,000
経 常 利 益		53,767	70,000
当 期 純 利 益		28,134	35,000

#### IV 資金及び借入金の状況

##### (1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

期 別 項 目	第 41 期 中間期 自:平成 26 年 9 月 1 日 至:平成 27 年 2 月 28 日
現金及び預金の増減額	12,299
現金及び預金の中間期首残高	211,533
現金及び預金の中間期末残高	223,832

(主な増減理由) 財務キャッシュ・フローの増加によるものであります。

##### (2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

期 別 項 目	第 41 期 中間期 自:平成 26 年 9 月 1 日 至:平成 27 年 2 月 28 日
短期借入金の増減額	8,667
短期借入金の中間期首残高	30,000
短期借入金の中間期末残高	38,667

(主な増減理由) 新規の借入によるものであります。

##### (3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

期 別 項 目	第 41 期 中間期 自:平成 26 年 9 月 1 日 至:平成 27 年 2 月 28 日
長期借入金の増減額	61,888
長期借入金の中間期首残高	987,700
長期借入金の中間期末残高	1,049,588

(主な増減理由) 新規の借入によるものであります。

(注) 長期借入金は1年内返済予定長期借入金を含んでおります。

#### V その他

該当事項はありません。